



寒波から 逃れて沖縄 満腹の旅

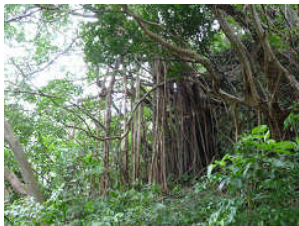


2月1日(水)、本州への大寒波到来にあわせて、2年生は2泊3日の沖縄修学旅行へ出発しました。

お達者で良かった

直前までインフルエンザや風邪などで欠席者が目立ち非常に心配しましたが、さすが本番に強い？海高生、全員元気に全行程を楽しみました。

沖縄と言っても2月は気温の変動が大きく、最高気温が15℃に満たない日もあり少し震えたこともありましたが、心配されていた雨にもほとんど遭うこともなく、予定通りの旅ができました。



心と身体に響く

ひめゆりの塔や壕では戦争の悲惨さを心で学習し、嘉手納基地の戦闘機の爆音では沖縄が抱える問題を身体で経験しました。コース別の体験学習では、豊かな美しい自然、独特の伝統や新しい文化、あったかい人々との交流など、一人ひとりが様々な体験をしました。また、3日間ボリュームのある食事が続き、飛行機の重量は行きと帰りではかなり違っていたように思います。



さあこの勢いで

この3日間を通して2年生の絆もさらに強くなったと思います。最終学年の勝負に向けて、すでに**3学年0学期**が始まっています。この勢いで、突っ走ってくれることを願っています。



頑張れ海高生

＊＊一度ならず＊＊

① 不幸にして？ホテルで同宿された一般の方が「修学旅行の引率の先生ですか？」
「っあっ、はいっ (汗;)。・・・何か・・・？」
「朝食でご一緒させていただきましたが、なんてお行儀の良い女生徒たちだと感心しました。」

② 帰りの飛行機の降り際、笑顔のCAが「礼儀正しいマナーの良い素直な生徒さんたちだと感心しました。」

本当に嬉しく思いました。時折、交通のマナー等で苦言をいただくこともある海高生たちよ。こんな声を地元でもおおいに聞かせておくれ。

海南の街をひな人形とともに

今年が2回目の紀州海南ひなめぐりに、本校から2年生の堤下さんと森下君がスタッフとして参加しています。海南駅構内のひな人形のスポンジアートの下絵は堤下さんが担当し、生徒会のメンバーもたくさん石にひな人形を描いて沿道に飾ったりと活躍しています。3月3日までです。ぜひ海南のひな祭りを楽しんで下さい。



晴れの日を飾るコサージュです

2月21日の夜、約20名の静波会女性部の方々が、卒業生一人ひとりのためにコサージュを作っていました。一つ一つ手作りの心のこもった贈り物です。3月1日、卒業生はこの暖かな花を胸に付け、海南高校を巣立っていきます。



文武で活躍 海高生

- ・近畿高等学校総合文化祭和歌山大会 (梓11開催) テーマ墨書 佳作 西畑美佑さん(1年)
- ・冬季国体 ジャイアントスラローム出場 1Aの中浴孝哉君(飛騨ほおのき平スキー場)
- ・サッカー部 新人大会ベスト4 総体シード権を獲得！てっぺんめざせ!!

3月の予定

- 1日 卒業式(10:00)
- 12日 高校入学者選抜試験学力検査
- 12・13日 生徒自宅学習
- 14・15日 スタディサポート
- 21日 教科書購入・個人写真撮影
- 22日 合格者説明会(午後)